

2023 年度（令和 5 年度）

第 39 期

事業報告

2023 年（令和 5 年）4 月 1 日 ～ 2024 年（令和 6 年）3 月 31 日

公益財団法人 精密測定技術振興財団

財団運営

2023年度、新型コロナウイルスの影響から社会活動が平常状態に戻る中、産業全体では一部の回復遅れなどがあるものの、全体としては比較的良好な状況を維持しています。この経済環境のもとで、財団は保有する株式の配当や国債の利息収入を効率的に活用し、公益事業を推進しました。

2023年度には、研究助成の公募・審査スケジュールの日程の移行が完了しました。財団設立40周年を記念して、特別助成枠500万円が設けられ、40周年記念事業として14件の課題に7,000万円が割り当てられました。通常の助成では40件に合計250万円が支給され、年間総額で54件1億6,992万円の助成が行われました。

国際交流も活発化し、2023年度は現地で開催される国際会議への参加支援として渡航費等の助成が実施されました。前期および後期実施分を合わせて、28件の応募から18件が採択され、合計511万円の助成が行われました。

2024年3月14日には、財団の設立40周年（2025年3月）に向けて特別講演会、贈賞式、及び懇親会が実施されました。これらのイベントは、関連分野の研究者や業界関係者との結び付きを深め、財団の長年の貢献と将来への展望を称える機会となりました。2023年度を通じて、財団は公益の増進と持続可能な運営を目指し、社会に対する広範な貢献を続けています。

事業運営（概要）

定款第4条に基づく四つの事業 区分（1）調査・研究事業に対する助成、区分（2）講演会・研究会の開催及び助成、区分（3）国際交流等促進に対する助成、区分（4）表彰事業及び会議等を実施した。

区分（1）～（3）の事業は、当財団のホームページ、各大学等の助成金窓口への周知及び学会誌・学会Webでの広報を通して公募を行い、助成審査委員による厳正な審査を経て理事会で採択を決定した。

区分（1） 調査・研究事業に対する助成

当年度は、8月1日公募開始、10月9日締切で集まった172件の応募の中から、11月に助成審査委員会にて採否を決定後、理事会承認を経て、計54件の課題を採択し、1億6,992万円の助成を実施した。

区分（2） 講演会・研究会の開催及び助成

当年度は、国際会議の開催に対する助成として、区分（1）と同様、8月1日公募開始、10月9日締切で集まった応募6件の中から6件を採択し計500万円の助成を実施した。また「これぞ！大型構造物の生産技術」見学会付き・オンデマンド講習会の開催へ30万円、40周年記念事業として記念講演会・贈賞式の開催へ300万円の助成を実施した。

武蔵野商工会議所及び三鷹商工会との共催講演会は「軟骨再生のための力学的刺激」と題して開催、終了後は意見交換会を実施した。助成額は6万円であった。

区分（3） 国際交流等促進に対する助成

当年度も、現地開催での国際会議へ参加するための渡航費等の助成を行うことができた。前期実施分は2022年11月1日公募開始、2023年1月31日締切で集まった9件の応募の中から、助成審査委員会によるメール審議により4件を採択、後期実施分は2023年5月1日公募開始、7月31日締切で集まった19件の

応募の中から同様にメール審議を経て14件を採択、合計511万円の助成を実施した。

区分(4) 表彰事業に対する助成

精密測定技術の向上、振興に寄与した技術者への表彰事業として、精密工学会及び品質工学会より推薦された候補者を当財団の助成審査委員会で審査し、精密工学会高城賞及び(財)精密測定技術振興財団品質工学賞を贈呈した。品質工学賞の論文賞・発表賞はタワーホール船堀にてコロナ禍明け4年ぶりに実開催された品質工学会発表大会の贈賞式にて贈呈され、精密工学会高城賞は精密工学会春季大会の贈賞式にて贈呈された。助成額は合計94万円であった。

以上、2023年度(令和5年度)四つの事業、区分(1)~(4)の総合計は、1億8,443万円であった。

【理事会・評議員会の開催】

理事会(決議の省略含め3回)

○理事会 2023年(令和5年)5月24日 九段会館テラス 藤(307号室)

- ・2022年度(令和4年度)事業報告及び財務諸表の件
- ・助成審査委員の選任の件
- ・定時評議員会招集の件

○理事会(決議の省略)決議があったものとみなされた日 2023年(令和5年)12月11日

- ・助成審査の採択結果承認の件
- ・資産管理規程の変更の案の件

○理事会 2024年(令和6年)3月14日 情報学環・福武ホール (ラーニングスタジオ)

- ・常務理事の報酬の件
- ・2024年度(令和6年度)事業計画書、収支予算書の件
- ・(株)東京精密株主総会の議決権行使の件
- ・報告の省略の方法による臨時評議員会の招集の件

評議員会(報告の省略含め2回)

○定時評議員会 2023年(令和5年)6月19日 九段会館テラス 柳(306号室)

- ・2022年度(令和4年度)事業報告及び財務諸表の件

○臨時評議員会(報告の省略)報告があったものとみなされた日 2024年(令和6年)3月29日

報告事項:2024年度(令和6年度)事業計画書、収支予算書の件

【委員会の開催】

助成審査委員会(メール審査含め7回)

○第1回助成審査委員会 2023年(令和5年)7月24日 伊藤国際学術研究センター・ギャラリー1

- ・2023年度(令和5年度)募集要項、助成審査の方針について

○第2回助成審査委員会 2023年(令和5年)11月27日 フォーレスト本郷・バンケットルーム

- ・2023年度(令和5年度)助成審査・採否決定

- メール審査・2023年度品質工学賞論文賞の追認審査 2023年（令和5年）4月4日
- メール審査・2023年度品質工学賞発表賞の追認審査 2023年（令和5年）8月4日
- メール審査・国際交流等促進事業の審査 当年度後期実施分 2023年（令和5年）9月5日
- メール審査・2023年度高城賞の審査 2024年（令和6年）2月6日
- メール審査・国際交流等促進事業の審査 2024年度前期実施分 2024年（令和6年）2月27日

運営委員会（オンライン含め2回）

- 第1回運営委員会 2023年（令和5年）11月13日 九段会館テラス 櫻（201号室）
 - ・2023年度（令和5年度）の助成事業の応募状況について
 - ・2023年度（令和5年度）の助成総額(案)及び採択件数(案)と決算見込みについて
 - ・2024年度（令和6年度）の助成規模について ・40周年記念講演会について
 - ・理事会・評議員会の開催スケジュールについて

- 第2回運営委員会 2024年（令和6年）2月14日 財団事務局拠点 Zoom アプリによるオンライン開催
 - ・40周年記念講演会について ・パンフレット及び記念品について
 - ・2024年度（令和6年度）事業計画書(案)・収支予算書(案)について
 - ・理事会・評議員会のスケジュールについて

2023年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」がなかったため「附属明細書」については作成しなかった。

助成事業一覧（研究テーマ・助成対象者を以下に記載する）

区分（1）調査・研究事業に対する助成

40周年記念事業500万円枠：研究期間：2024年（令和6年）1月～2025年（令和7年）3月

研究テーマ	助成対象者
1-1.2つの広視野2光子顕微鏡による大脳小脳連関の観察と制御	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 准教授 平 理一郎
1-2.大電流による高周波電気抵抗測定技術の構築と強磁場量子現象への応用	東京大学物性研究所 准教授 小濱 芳允
1-3.デュアルプローブ近接場分光によるナノスケール熱輸送の精密分析	東京大学生産技術研究所 教授 梶原 優介
1-4.微細半導体トランジスタの雑音源解明に向けた交差相関位相計測の深化	東京工業大学超スマート社会卓越教育院 特任准教授 米田 淳
1-5.原子スケール変位計測に向けた Circular Optical System による超高分解能リニアエンコーダの確立	東京大学大学院工学系研究科 准教授 道畑 正岐

研究テーマ	助成対象者
1-6.モード同期 Er ファイバーレーザーを用いた周波数標準にトレーサブルな高精度変位計測法の開発	産業技術総合研究所計量標準総合センター 副研究部門長 尾藤 洋一
1-7.軟 X 線多色ナノプローブを用いた、細胞全体を定量元素分析可能な高感度観察手法の開発	東京大学物性研究所 特任助教 島村 勇徳
1-8 画像処理を用いた液中環境下におけるナノ結晶の透過電子顕微鏡サブナノレベル精密測定	東京農工大学大学院工学研究院 助教 清水 俊樹
1-9 超精密光計測法を用いた二次元物質の原子スケール格子ひずみの時空間イメージング	慶應義塾大学理工学部物理学科 助教 藤井 瞬
1-10 慢性痛の発生メカニズム理解に向けた精密電気・蛍光イメージング法の開発	東京大学大学院新領域創成科学研究科 准教授 榛葉 健太
1-11 自作装置による動的粘弾性計測を戦略とした人工細胞外マトリックスの開発	お茶の水女子大学文理融合 AI・データサイエンスセンター 准教授 秋元 文
1-12 光ピンセットによる超分子メカノフォアの精密定量評価法の確立	東京工業大学物質理工学院材料系 准教授 相良 剛光
1-13 2 ビーム Null 光学系による高傾斜表面形状測定システムの開発	産業技術総合研究所計量標準総合センター 主任研究員 近藤 余範
1-14 膵臓漏防止ステーブラの実現に向けた初期弾性率・破壊エネルギー計測デバイスの開発	東京大学大学院工学系研究科 教授 小林 英津子

250 万円枠：研究期間：2024 年（令和 6 年）1 月～2025 年（令和 7 年）3 月

研究テーマ	助成対象者
1-15 ライフステージの異なる骨のナノマイクロ凹凸構造による骨形成と破綻のメカニズム解明のための細胞内応力分布の精密計測	東京大学大学院工学系研究科 准教授 古川 克子
1-16 3 次元培養平滑筋組織の微小筋収縮力測定システム	東京大学大学院情報理工学系研究科 助教 趙 炳郁
1-17 牛の排出するメタンガスモニタリングのための音響信号によるガス成分計測手法の開発	東京大学大学院工学系研究科 助教 山本 道貴
1-18 細胞外小胞の革新的な精密測定を実現する機能性マイクロ粒子の創製	慶應義塾大学薬学部薬科学科 准教授 長瀬 健一
1-19 光表面処理による超高感度ウイルスセンサーの開発	産業技術総合研究所センシングシステム研究センター 研究員 鈴木 大地
1-20 スフェロイドの精密分級・溶液置換用マイクロ流路デバイスの開発	東京工業大学科学技術創成研究院 准教授 西迫 貴志

研究テーマ	助成対象者
1-21 ナノギャップを用いた電気計測によるタンパク質単分子検出法の開発と単一細胞解析への展開	東京工業大学理学院化学系 准教授 西野 智昭
1-22 In vivo 1分子イメージング法の開発	順天堂大学医学部薬理学講座 准教授 大久保 洋平
1-23 先端型ナノ SQUID を用いた局所温度計測技術の開発	電気通信大学基盤理工学専攻 准教授 小久保 伸人
1-24 金属探知・非金属材料同定型の全視野二次元カメラシートによる工業製品の非破壊精密検査	中央大学理工学部電気電子情報通信工学科 助教 李 恒
1-25 フェムト秒レーザーアブレーションのダイナミクスイメージング	東京都市大学理工学部機械工学科 准教授 小玉 脩平
1-26 過渡的透明化による半導体の超高速精密レーザー加工	東京大学大学院工学系研究科 講師 伊藤 佑介
1-27 超高感度な EUV 非線形信号計測技術の開発	東京大学先端科学技術研究センター 特任講師 本山 央人
1-28 生体内乳酸の精密定量法の開発	東京大学大学院理学系研究科 助教 那須 雄介
1-29 比色型プラズモニクバイオセンサーによる腫瘍マーカーの高精度マルチプレックス検出	東京工業大学工学院電気電子系 准教授 當麻 真奈
1-30 電荷移動錯体を用いた高分子材料によるメカノストレス検出	早稲田大学理工学術院先進理工学部 講師 土戸 優志
1-31 圧縮ビデオセンシング手法を用いた高時間・高圧力分解能 PSP 計測法の開発	早稲田大学理工学術院創造理工学部 教授 松田 佑
1-32 可変摩擦機能の設計・構築のための摩擦現象の計測とモデル化	東京電機大学未来科学部ロボット・メカトロニクス学科 教授 釜道 紀浩
1-33 距離依存結合をもつ時空間リザーバ計算モデルの提案と個人適合型脳活動予測・識別器の構築	東京大学新領域創成科学研究科 教授 小谷 潔
1-34 放射光高速 X 線撮像法の空間・時間分解能の向上と金属加工プロセスの観察	東京大学先端科学技術研究センター 教授 三村 秀和
1-35 周期構造加工によるプランクの放射則を実現する可搬型熱放射源の開発	産業技術総合研究所計量標準総合センター 研究グループ長 清水祐公子
1-36 反応性イオンエッチングの物理的・化学的反応量比制御によるナノマイクロオーダー微細精密 3 次元曲面形状標準作製	東京工業大学高等専門学校機械工学科 教授 角田 陽
1-37 高速度光弾性撮影システムによるガラス内部の超高速衝突時の動的応力場の定量化	宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所 教授 佐藤 英一

研究テーマ	助成対象者
1-38 核酸増幅反応産物を介した汎用的な RNA 検出半導体バイオセンサの創製	早稲田大学先進理工学部応用化学学科 講師 林 宏樹
1-39 パターン触媒・電極を用いた高解像同位体可視化に基づく局所速度論パラメータ計測	東京工業大学工学院システム制御系 助教 長澤 剛
1-40 蛍光検出器統合マイクロピペットを用いるピペッティング酵素免疫測定法の開発	東京薬科大学薬学部 助教 森岡 和大
1-41 細菌オリンピックによる感染・共生機構の解明	電気通信大学大学院情報理工学研究科 助教 中根 大介
1-42 人工筋肉膜を利用した超高分解能 on-chip 光 NEMS スペクトロメーターの創出	東京大学大学院新領域創成科学研究科 准教授 米谷 玲皇
1-43 多重エピジェネティック修飾精密測定法の開発と在宅がん診断への展開	東京工科大学応用生物学部 准教授 吉田 亘
1-44 シリコン単結晶球体におけるマイクロ波の Whispering Gallery Mode 共振を利用したガス屈折率の精密計測技術開発	産業技術総合研究所工学計測標準研究部門 主任研究員 狩野 祐也
1-45 高沸点分子との反応性の計測のためのクラスター源の開発	東京大学大学院理学系研究科 准教授 小安 喜一郎
1-46 熱線レイクによる高時空間分解能流体計測法の開発	東京都立大学航空宇宙システム工学科 准教授 稲澤 歩
1-47 禁忌姿勢における人工膝関節の動力学状態の精密計測	工学院大学工学部機械システム工学科 教授 桐山 善守
1-48 微生物の遊泳行動および遊泳装置繊毛のマルチスケール高精度 3D イメージング	東京大学大学院総合文化研究科 教授 矢島 潤一郎
1-49 高精度センシングによる極低侵襲・高効率骨髄採取デバイスの開発	東京女子医科大学先端生命医科学研究科 教授 正宗 賢
1-50 スレッドミルを用いた小サイズ雌ねじ切り加工の加工特性のモニタリング手法の確立	木更津工業高等専門学校機械工学科 助教 松井 翔太
1-51 がん浸潤性・転移性評価のためのがん細胞の形態情報の計測と EMT/MET 識別	芝浦工業大学システム理工学部生命科学科 准教授 中村 奈緒子
1-52 抗体改変技術により偽陽性を低減させた高精度 ELISA 法の開発	群馬工業高等専門学校物質工学科 助教 安西 高廣
1-53 床振動情報を利用した無侵襲エネルギー消費量推定子ども部屋の開発	お茶の水女子大学生活科学部人間・環境科学科 准教授 Tripette Julien
1-54 セルロース集積構造の電子計測を介した適応的知能化	東京農工大学工学部機械システム工学科 准教授 花崎 逸雄

区分(2) 講演会・研究会の開催及び助成

年 月 日	2024年(令和6年)10月23日～27日 予定	
2-1 事業名	20th International Conference on Precision Engineering (ICPE2024)	
場 所	東北大学 青葉山キャンパス 340名予定	
助成対象者	東京大学 生産技術研究所 教授 梶原 優介	

年 月 日	2024年(令和6年)3月2日～4日 予定	
2-2 事業名	10th IEEEJ International Workshop on Sensing, Actuation, Motion Control, and Optimization (SAMCON2024)	
場 所	京都リサーチパーク 参加人数 150名予定	
助成対象者	芝浦工業大学・工学部・機械工学科 教授 内村 裕	

年 月 日	2024年(令和6年)11月29日～12月1日 予定	
2-3 事業名	日本光学会年次学術講演会 Optics & Photonics Japan 2024	
場 所	国立大学法人 電気通信大学 参加人数：500名予定	
助成対象者	電気通信大学大学院 情報理工学研究科 教授 美濃島 薫	

年 月 日	2024年(令和6年)10月23日～25日 予定	
2-4 事業名	第12回 JFPS フルードパワー国際シンポジウム	
場 所	広島県広島市(広島国際会議場) 参加人数：300名予定	
助成対象者	東京電機大学工学部 先端機械工学科 教授 藤田 壽憲	

年 月 日	2024年(令和6年)11月30日 予定	
2-5 事業名	エコデザイン・プロダクツ&サービスシンポジウム(EcoDePS)2024	
場 所	東京大学 本郷キャンパス内 SMBC アカデミアホール 参加人数：100名予定	
助成対象者	東京大学大学院 工学系研究科 技術経営戦略学専攻 特任講師 木見田 康治	

年 月 日	2024年(令和6年)6月15日～16日 予定	
2-6 事業名	第47回 日本基礎老化学会大会	
場 所	芝浦工業大学 豊洲キャンパス 参加人数：150名予定	
助成対象者	芝浦工業大学システム理工学部 生命科学科 教授 福井 浩二	

年 月 日	オンデマンド配信：2023年(令和5年)10月19日～11月1日、見学会：10月17日	
2-7 事業名	第432回講習会 「これぞ！大型構造物の生産技術」	
場 所	見学会付き・オンデマンド講習会 参加人数 10名	
助成対象者	公益社団法人 精密工学会	《共催》(財)精密測定技術振興財団

年 月 日	2023年（令和5年）10月6日	
2-8 事 業 名	講演会「軟骨再生のための力学的刺激」 講師：東京大学 名誉教授 牛田多加志	
場 所	武蔵野商工会議所 5階第1・2会議室 参加人数 15名	
助成対象者	武蔵野商工会議所	《共催》(財)精密測定技術振興財団

年 月 日	2024年（令和6年）2月2日	
2-9 事 業 名	講演会「軟骨再生のための力学的刺激」 講師：東京大学 名誉教授 牛田多加志	
場 所	三鷹商工会館 4階 参加人数 23名	
助成対象者	三鷹商工会	《共催》(財)精密測定技術振興財団

年 月 日	2024年（令和6年）3月14日	
2-10 事 業 名	精密測定技術振興財団40周年記念講演会「精密計測の未来」・贈賞式 講師：大阪大学 教授 高谷 裕浩	
場 所	東京大学 本郷キャンパス 情報学環・福武ホール ラーニングシアター 参加人数 75名	
助成対象者	公益社団法人 精密工学会	《共催》(財)精密測定技術振興財団

区分(3) 国際交流等促進事業に対する助成

A 国際会議参加に対する助成

年 月 日	2023年（令和5年）6月11日～18日	
3A-1 事業名	The International Conference on Leading Edge Manufacturing / Materials & Processing (LEM&P 2023)	
場 所	Rutgers, The State University of New Jersey, New Brunswick, NJ, USA	
助成対象者	東京電機大学大学院工学研究科先端機械工学専攻 修士2年 河崎 隼作	

年 月 日	2023年（令和5年）7月1日～8日	
3A-2 事業名	Photonics and Electromagnetics Research Symposium (PIERS 2023)	
場 所	チェコ、プラハ、プラハコングレスセンター	
助成対象者	芝浦工業大学 工学部 電子工学科 教授 横井 秀樹	

年 月 日	2023年（令和5年）6月15日～24日	
3A-3 事業名	Computer Assisted Radiology and Surgery 2023 におけるポスター発表	
場 所	ドイツ・ミュンヘン・Konferenzzentrum München	
助成対象者	電気通信大学 情報理工学研究科 機械知能システム学専攻 修士2年 佐野 元康	

年 月 日	2024年（令和6年）7月9日～14日
3A-4 事業名	Goldschmidt Conference 2023
場 所	Lyon Congress Center, Lyon, France
助成対象者	東京工業大学 理学・地球惑星科学系・生物地球化学 Mellinda Aimee B. Jajalla

年 月 日	2023年（令和5年）10月9日～14日
3A-5 事業名	NanoScale 2023 におけるポスター発表、および、ナノ形状計測技術に関する情報収集
場 所	フィンランド・ヘルシンキ・Technopolis Ruoholahti
助成対象者	産業技術総合研究所 計量標準総合センター 主任研究員 木津 良祐

年 月 日	2024年（令和6年）1月29日～2月4日
3A-6 事業名	GAS Analysis 2024
場 所	フランス、パリ
助成対象者	産業技術総合研究所 物質計測標準研究部門 主任研究員 天野 みなみ

年 月 日	2023年（令和5年）12月10日～13日
3A-7 事業名	第25回国際先端砥粒加工シンポジウム(ISAAT2023)
場 所	Evergreen ホテル(台湾 台中市)
助成対象者	東京電機大学大学院 工学研究科先端機械工学専攻 修士課程2年 Wei Yan

年 月 日	2023年（令和5年）12月3日～9日
3A-8 事業名	Acoustics 2023
場 所	オーストラリア、シドニー
助成対象者	東京農工大学大学院 工学府 生体医用システム工学専攻 博士後期課程1年 皆藤 信人

年 月 日	2023年（令和5年）10月24日～31日
3A-9 事業名	2023 International Conference on Fuzzy Theory and Its Applications
場 所	台湾、澎湖, National Penghu University of Science and Technology
助成対象者	電気通信大学 大学院 情報理工研究科 機械知能システム学専攻 博士前期課程1年 山本 芽生

年 月 日	2023年（令和5年）11月12日～22日
3A-10 事業名	SfRBM-SFRRI 2023 conference
場 所	ウルグアイ、Punta del Este、コンベンションセンター
助成対象者	芝浦工業大学大学院 理工学研究科 システム理工学専攻 修士課程2年 鹿目 結希

年 月 日	2023年（令和5年）10月15日～20日
3A-11 事業名	The 27th International Conference on Miniaturized Systems for Chemistry and Life Sciences (μ TAS 2023)
場 所	Poland、Katowice、MCK International Congress Centre Katowice
助成対象者	東京医科大学 医学総合研究所 分子細胞治療研究部門 JSPS 特別研究員 津山 慶之

年 月 日	2023年（令和5年）10月28日～11月2日
3A-12 事業名	IEEE SENSORS 2023 における口頭発表、情報収集
場 所	オーストリア・ウィーン・ヒルトン ウィーン パーク
助成対象者	慶應義塾大学大学院理工学研究科総合デザイン工学専攻 修士2年 平山 拓人

年 月 日	2024年（令和6年）2月5日～11日
3A-13 事業名	The 13th Conference on Industrial Computed Tomography (iCT2024)におけるポスター発表、情報収集
場 所	オーストリア、ヴェルス
助成対象者	東京都立大学大学院 システムデザイン研究科 機械システム工学域 博士前期課程 渋谷 駿太

年 月 日	2023年（令和5年）10月29日～11月1日
3A-14 事業名	IEEE SENSORS 2023 における発表・情報収集
場 所	オーストリア・ウィーン・ヒルトンウィーンパーク
助成対象者	東京大学大学院 工学系研究科 精密工学専攻 修士課程2年 田村 圭都

年 月 日	2023年（令和5年）11月25日～12月3日
3A-15 事業名	2023 MRS Fall Meeting ポスター発表
場 所	アメリカ マサチューセッツ州ボストン Hynes Convention Center ・ Sheraton Boston Hotel
助成対象者	東京工業大学 物質理工学院 材料系 材料コース 早水研究室 修士1年 杉山 茉莉絵

年 月 日	2023年（令和5年）11月26日～12月1日
3A-16 事業名	2023 MRS Fall Meeting におけるポスター発表、情報収集
場 所	アメリカ マサチューセッツ州 ボストン ハイネズコンベンションセンター及びシェラトンホテル
助成対象者	東京工業大学大学院 物質理工学院 材料系 修士課程2年 菊地 幹太郎

年 月 日	2023年（令和5年）10月16日～19日
3A-17 事業名	The 49th Annual Conference of the IEEE Industrial Electronics Society IECON2023
場 所	シンガポール・Marina Bay Sands Expo and Convention Centre
助成対象者	東京大学大学院新領域創成科学研究科先端エネルギー工学専攻 修士課程2年 上野 巧洋

年 月 日	2023年（令和5年）10月16日～19日
3A-18 事業名	The 49th Annual Conference of the IEEE Industrial Electronics Society IECON2023
場 所	シンガポール・Marina Bay Sands Expo and Convention Centre
助成対象者	東京大学大学院新領域創成科学研究科先端エネルギー工学専攻 修士課程2年 佐藤 悠介

区分（4）表彰事業に対する助成

年 月 日	2024年（令和6年）3月13日
4-1 事業名	精密工学会高城賞 第26回（通算第34回）
1. すべり案内のしゅう動面油性状が摩擦特性に及ぼす影響 【精密工学会誌 89巻9号】 木下功（安田工業株）,角田庸人（同左）,松原厚（京大）	
2. 線形状物体における高精度な形状予測のためのインスタンスセグメンテーションモデル 【精密工学会誌 89巻12号】 内田滋穂里（オムロン株）,西本崇志（同左）,木下航一（同左）	
場 所	贈賞式：精密工学会春季大会 東京大学 本郷キャンパス 安田講堂
備 考	精密工学会推薦 2023年1月～12月発行 精密工学会誌及び Precision Engineering 誌掲載論文より

年 月 日	2023年（令和5年）6月30日
4-2 事業名	財精密測定技術振興財団品質工学賞 第31回 <u>論文賞</u> ※学会誌掲載 Vol. No.
金賞：熱式質量流量センサの開発・生産プロセスに対する品質工学の適用 Vol.30, No.3 岡野浩之（堀場エステック(株) 正会員）	
銀賞1：金型補修のための肉盛溶接のバーチャル設計と機能性評価 Vol.30, No.1 寶山靖浩（リョービ(株) 正会員）	
銀賞2：ナノ秒パルス放電プラズマオゾナイザにおけるオゾン生成濃度の最大化 Vol.29, No.3	
小笠原明彦*1,4、岩崎明暉*2、市来竜也*2、坂本琢馬*2 王 斗艶*3、浪平隆男*3、河田直樹*4、福島祥夫*4 （*1 熊本大学産業ナノマテリアル研究所 正会員、*2 熊本大学大学院、*3 熊本大 学産業ナノマテリアル研究所、*4 埼玉工科大学先端科学研究所正会員）	
場 所	贈賞式：第31回品質工学会 研究発表大会 タワーホール船堀 大ホール
備 考	品質工学会審査部会 推薦 品質工学会誌「品質工学」2021・2022年度掲載論文 全18編より

年月日	2023年（令和5年）6月29日・30日
事業名	財精密測定技術振興財団品質工学賞 第31回 発表賞
金賞	MTシステムによる触媒劣化診断（発表 No.17） 熊谷賢一（ヤマハ発動機(株)正会員）
銀賞1	転写性評価によるガラス製非球面レンズの生産技術情報の効率的取得と活用（発表 No.35） 上田安紘*1, 羽尻好孝*2, 宮野隆弘*2, 野田真哉*2, 定兼裕矢*2 （*1(株)五鈴精工硝子正会員*2(株)五鈴精工硝子）
銀賞2	MT法による広島市における手足口病の流行開始予測（発表 No.18） 山岡誠司*1, 臼田美由紀*2, 小中ゆかり*2 （*1広島市衛生研究所正会員*2広島市衛生研究所）
銀賞3	金型設計初期段階における金型加工時間予測手法開発（発表 No.41） 上村健祐*1, 川口元志*1, 白川真也*1, 秋月匠*2, 上村勝利*2, 江草秀幸*2 （*1マツダ(株)正会員*2マツダ(株)）
銀賞4	技術開発の効率化に向けたシステムの故障予測分析手法の検討（発表 No.11） 落合誠*1, 野口あゆみ*1, 野上直樹*2 （*1富士フイルムビジネスイノベーション(株)正会員*2富士フイルムビジネスイノベーション(株)）
場 所	贈賞式：第31回品質工学会 研究発表大会 タワーホール船堀 大ホール
備 考	第31回品質工学研究発表大会2日間の発表より